

九州芸文館は、地域とともに歩む 芸術文化交流施設です。

「地域」の豊かな歴史や風土を通じて幸福を実感できる施設を目指します。そのため、芸術文化、歴史や自然を通じて「地域」の新たな魅力を発見するとともに、アジアをはじめとした世界の多様な価値観等との広域的な交流を図ることで、新たな創造力や活力につながる「芸術文化交流拠点」として「地域」とともに歩み続けます。そこで、「芸術文化」「体験」「交流」を三本の柱にした事業活動を進めてまいります。



本館 The Main Building



アネックス1 Geibunkan Annex.01



アネックス2 Geibunkan Annex.02



休館日

年末年始(12月29日から1月3日まで)及び、毎週月曜日(国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その翌日以降の休日に当たらない日のうち、直近の日)とする。

利用時間

本館及び
アネックス1・アネックス2 午前9時から午後9時まで

駐車場 午前8時30分から午後9時30分まで

Access Map



■ 所在地 〒833-0015 福岡県筑後市大字津島1131

■ アクセス

[JR利用]
■ 九州新幹線筑後船小屋駅下車(徒歩1分)
■ JR鹿児島本線筑後船小屋駅下車(徒歩1分)

[バス利用]

■ 西鉄バス筑後船小屋駅前バス停(徒歩1分)
◎50番(船小屋・羽田塚駅・高良台・久留米方面)

[高速道利用]

■ 九州縦貫自動車道
◎八女インターチェンジ下車(10分) ◎みやま柳川インターチェンジ下車(15分)

問い合わせ先 九州芸文館 [TEL]0942-52-6435 [FAX]0942-52-6470
[ホームページ] <http://www.kyushu-geibun.jp>

これまでと、これから。
さまざまな交流から、
九州の芸術文化は、
新しい歩みをはじめます。



九州芸文館

KYUSHU GEIBUN-KAN

福岡県



周囲の環境に溶け込む、施設のコンセプトを表すメインスペース



1 エントランスギャラリー
本館エントランスに隣接する明るい開かれた空間です。



2 教室工房3,4
可動間仕切りを開放すると一体利用が可能です。

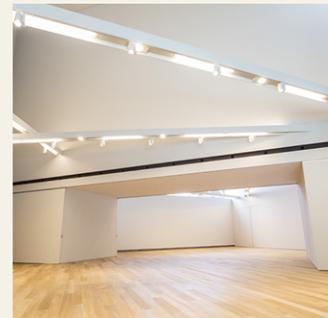
それぞれの個性が活きる、工房スペース



教室工房A、B
ワークショップや各種講座の他、備え付けの展示パネル等を用いてギャラリーとしても利用できます。



地域住民の創作意欲を喚起する拠点施設であり、芸術、伝統工芸、歴史、自然など様々なジャンルについての体験学習ができます。また、本格的な美術展覧会の展示室として利用できる諸室を備えています。



3 教室工房1,2
壁を移動することで、二つの部屋を回遊のある一體的な形態に変化できます。



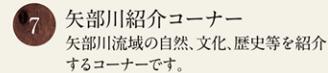
4 大交流室
施設内で最も広い多目的スペースです。



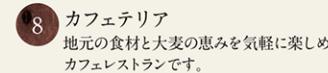
5 教室工房5
八角柱をフーリングと調理台に用いた、木の香る学びの空間です。



6 教室工房6
木の文化を感じられる、ぬくもりのある学びの空間です。



7 矢部川紹介コーナー
矢部川流域の自然、文化、歴史等を紹介するコーナーです。



8 カフェテリア
地元の食材と大麦の恵みを気軽に楽しめるカフェレストランです。

ガラスや木といった特徴を活かしたスペースで芸術や体験学習等に触れる事ができます。



教室工房C
地元産八角柱による、オーガニックな工房棟です。電気ろくろや窯等陶芸教室ができる設備を備えています。

施設の概要

平成25年4月開館

本館：延床面積3,657m²、RC造一部鉄骨造、地上2階建て
アネックス1：延床面積334m²、RC造、平屋建て
アネックス2：延床面積165m²、木造、平屋建て

建物	施設名	主な用途
本館	大交流室(300人、444m ²)	講演会、演奏会、展覧会
	教室工房1(40人、117m ²)	ワークショップ、作品展示
	教室工房2(44人、117m ²)	ワークショップ、作品展示
	教室工房3(40人、86m ²)	講習会
	教室工房4(40人、81m ²)	講習会
	教室工房5(40人、126m ²)	調理実習
	教室工房6(30人、70m ²)	講習会
	エントランスギャラリー	情報展示、作品展示
	矢部川紹介コーナー	矢部川流域に関する常設展示
	カフェテリア	カフェ・レストラン
アネックス1	教室工房A(40人、173m ²)	ワークショップ、作品展示
	教室工房B(20人、173m ²)	ワークショップ、作品展示
アネックス2	教室工房C(40人、96m ²)	陶芸教室、工作
	作業室	電気窯使用、物品保管

駐車場：103台(有料)

施設の魅力を高める、展示アートプロジェクト

交流をテーマとした様々なアートを展示し、「芸術を通じた世界との繋がり」という施設の魅力を表現しています。

アートウォール



左：法隆寺旧金堂壁画第5・6・7号壁
中：高句麗古墳群江西大墓四神図「青龍」
右：敦煌莫高窟第57窟南壁 説法図

アートウォールⅠ
アートウォールⅡ
アートウォールⅢ

アートパーク



タイトル：石馬(Stone horse)
素材：白御影石

タイトル：一、二、三=一
素材：アルミニウム